

平成15年3月期

中間期決算説明資料

平成14年10月23日 カブドットコム証券株式会社



カブドットコム証券株式会社

中間期決算概要

前年同期比、営業収益は信用取引の寄与により66%増加、一方業務効率化により販管費は12%の減少

～ 経常収支50百万円の黒字 ～

厳しい相場環境の中、個人
プロカレッジ業務のみで
黒字化達成!!

(単位:百万円)

	平成15年3月期中間期		平成14年 3月期 中間期	増減率	
	第1四半期	第2四半期			
営業収益	682	665	1,347	66%	
受入手数料	595	521	1,117	37%	
金融収益	88	145	233	n/a	
金融費用	73	120	193	n/a	
純営業収益	609	545	1,154	42%	
販管費	557	535	1,093	-12%	
営業利益	51	9	60	n/a	
経常利益	43	7	50	n/a	
税引前利益	28	4	33	n/a	
(参考) 1日平均3市場個人委託株式約定金額 (単位:十億円)			216	199	9%

販売管理費

徹底した業務効率化により、取引量増加にも係わらず、固定費(人件費等)減少、変動費(取引関係費、事務費)不変

システム内製化による基礎
インフラが当社の強み!!

(単位:百万円)

	平成15年3月期中間期		平成14年 3月期 中間期	増減率
	第1四半期	第2四半期		
販売管理費合計	557	535	1,093	-12%
取引関係費	224	214	438	-22%
広告宣伝費	33	30	63	-69%
その他	191	184	375	3%
人件費	89	78	167	-18%
不動産関係費	131	127	258	4%
事務費	65	60	126	-8%
租税公課	5	5	10	-19%
減価償却費	38	40	79	18%
その他販管費	3	7	10	35%

損益分岐点(B/E)

低手数料率の信用取引拡張に伴い1約定あたり
手数料は低下したものの、変動費、固定費共に
大幅に削減されたため、B/E(ブレイクイブ)約定数
は31%(2,838約定)改善

-信用金融収支等を勘案するとB/E約定数は更に低下する-

B/E約定数は業界最低水準!!
悪環境の中でも収支均衡
するモデル

	平成15年3月期 中間期	平成14年3月期 中間期	増減率
株式委託手数料(百万円)	1,072	797	35%
約定件数(千件)	773	459	68%
1約定あたり委託手数料	1,387	1,736	-20%
取引関係費(除く広告宣伝費)	375	363	3%
事務費	126	137	-8%
変動性販管費(百万円)	501	500	0%
1約定あたり変動性販管費	648	1,089	-41%
1約定限界利益 = -	739	647	14%
固定性販管費(百万円)	592	744	-20%
BE約定数(1日あたり) /	6,361	9,199	-31%

各社口座数推移

業界全体の伸びが鈍化する中、UFJパートナーズからの移管効果もあり、相対的に順調な増加

下段の数値は、前月比増数および伸率
他社の数値は各社HP開示データより当社計算

	カブドットコム		イートレード		松井		DLJ		日興ビーンズ		マネックス		6社合計	
3月	88,630		198,164		74,106		123,558		84,834		194,557		763,849	
4月	90,049		202,836		75,638		125,123		85,865		196,938		776,449	
	1,419	1.6%	4,672	2.4%	1,532	2.1%	1,565	1.3%	1,031	1.2%	2,381	1.2%	12,600	1.6%
5月	91,608		208,942		77,265		127,052		86,809		199,534		791,210	
	1,559	1.7%	6,106	3.0%	1,627	2.2%	1,929	1.5%	944	1.1%	2,596	1.3%	14,761	1.9%
6月	92,871		214,068		79,226		128,644		87,715		201,637		804,161	
	1,263	1.4%	5,126	2.5%	1,961	2.5%	1,592	1.3%	906	1.0%	2,103	1.1%	12,951	1.6%
7月	95,389		219,942		81,087		130,111		88,592		203,876		818,997	
	2,518	2.7%	5,874	2.7%	1,861	2.3%	1,467	1.1%	877	1.0%	2,239	1.1%	14,836	1.8%
8月	98,351		224,836		82,671		131,458		89,224		205,726		832,266	
	2,962	3.1%	4,894	2.2%	1,584	2.0%	1,347	1.0%	632	0.7%	1,850	0.9%	13,269	1.6%
9月	102,351		228,961		84,018		132,772		89,786		207,318		845,206	
	4,000	4.1%	4,125	1.8%	1,347	1.6%	1,314	1.0%	562	0.6%	1,592	0.8%	12,940	1.6%
02/上	13,721	15.5%	30,797	15.5%	9,912	13.4%	9,214	7.5%	4,952	5.8%	12,761	6.6%	81,357	10.7%

各社株式約定金額の推移

昨年度3月末の国内株式1日平均約定金額を100としての指数表示

	02/3	02/4	02/5	02/6	02/7	02/8	02/9
カブドットコム	100	89	116	100	94	89	98
松井	100	76	80	70	70	61	65
イトレード	100	84	99	90	88	83	86
DLJ	100	81	96	79	76	69	73
マネックス	100	75	90	71	56	51	55
日興ヒューズ	100	87	108	89	76	70	77
3市場	100	81	97	88	66	63	68

1日あたり約定金額の前月比増減率

	02/4	02/5	02/6	02/7	02/8	02/9
カブドットコム	-10.5%	29.6%	-13.4%	-6.3%	-5.2%	9.9%
松井	-24.5%	5.7%	-12.7%	0.8%	-13.4%	7.1%
イトレード	-16.2%	17.9%	-8.5%	-3.1%	-5.3%	3.4%
DLJ	-18.9%	17.8%	-17.2%	-3.6%	-9.4%	5.3%
マネックス	-25.2%	20.2%	-21.3%	-20.8%	-9.4%	7.9%
日興ヒューズ	-13.1%	24.1%	-17.5%	-14.3%	-7.6%	8.5%
3市場	-19.4%	20.2%	-9.2%	-24.9%	-4.9%	7.9%

信用取引の寄与により、
今上期の約定金額伸率は
相対的に当社がNo1

月次の増減率でも、6、7月
を除き業界最良値を記録

各社の数字はそれぞれのHP開示データを基に当社計算
3市場は、1、2部合計個人委託金額（出所：東京証券取引所）

株券入出庫(他社移管)状況

オンライン専業5社(松井、イトレード、マネックス、DLJ、日興ビーズ)からの入超額は順調に拡大

大手3社(野村、大和、日興コーディアル)は四半期あたり十億円台の入超が定着

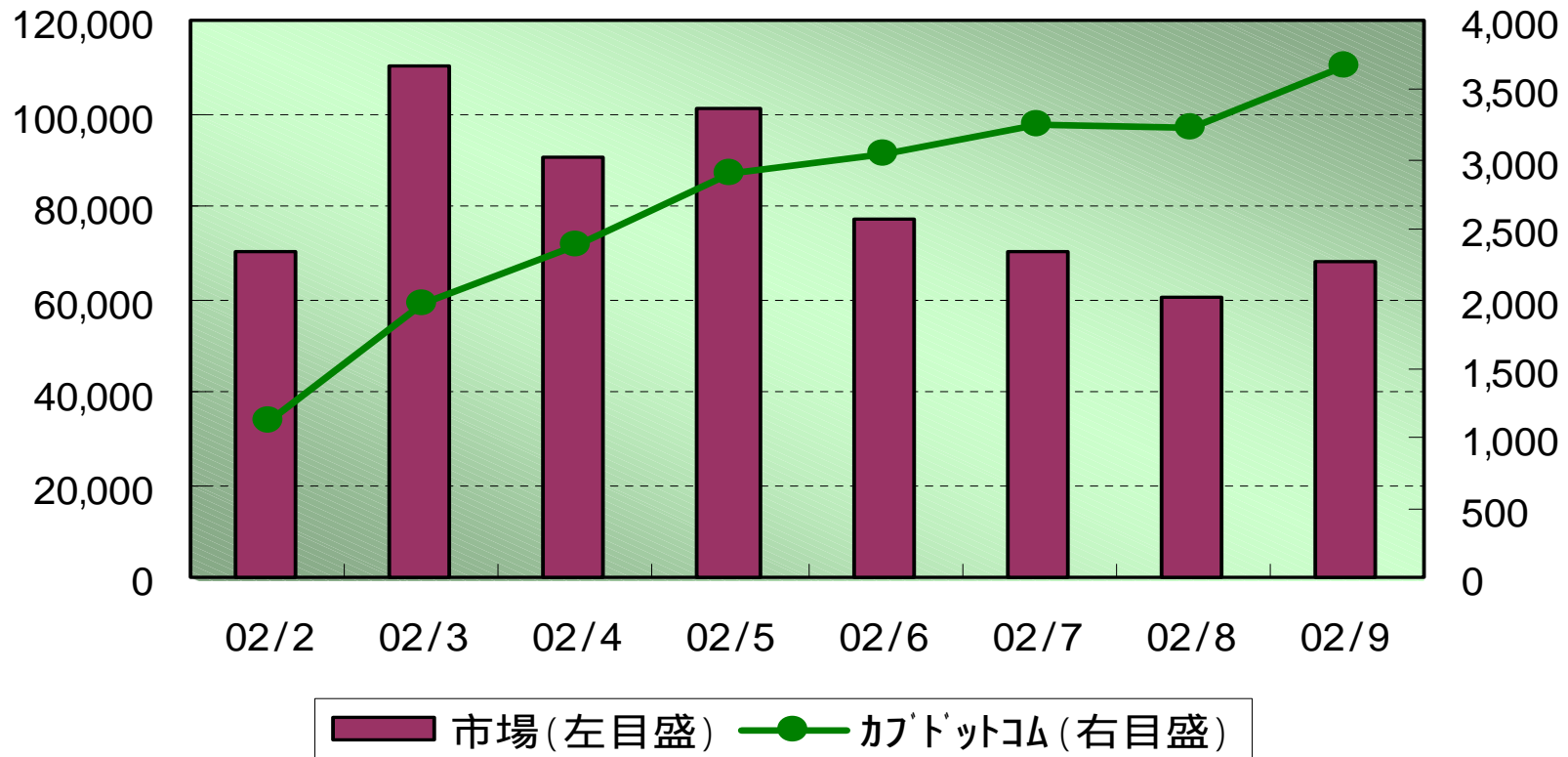
	01/Q1	01/Q2	01/Q3	01/Q4	02/Q1	02/Q2
A証券	-177	-102	-42	140	161	230
B証券	-1,900	-333	-295	-107	-116	-105
C証券	-39	32	31	13	-74	36
D証券	-308	5	-26	107	318	200
E証券	-221	-272	-53	-15	14	176
オンライン専業5社計	-2,644	-670	-385	138	303	537
X証券	1,171	596	534	720	1,617	523
Y証券	481	144	266	526	584	369
Z証券	310	110	82	158	139	226
大手3社計	1,962	849	882	1,404	2,340	1,118
8社合計	-682	179	496	1,542	2,642	1,655

入庫と出庫のネット差額(プラスは当社への入庫超、マイナスは出庫超を表す)

入出庫日の時価換算で当社計算(単位:百万円)

信用取引1日あたり約定金額

市場は低調ながら、当社は約定金額、シェアともに順調に拡大 (単位:百万円)



比率	1.61%	1.78%	2.62%	3.33%	3.95%	4.64%	5.35%	5.37%
----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

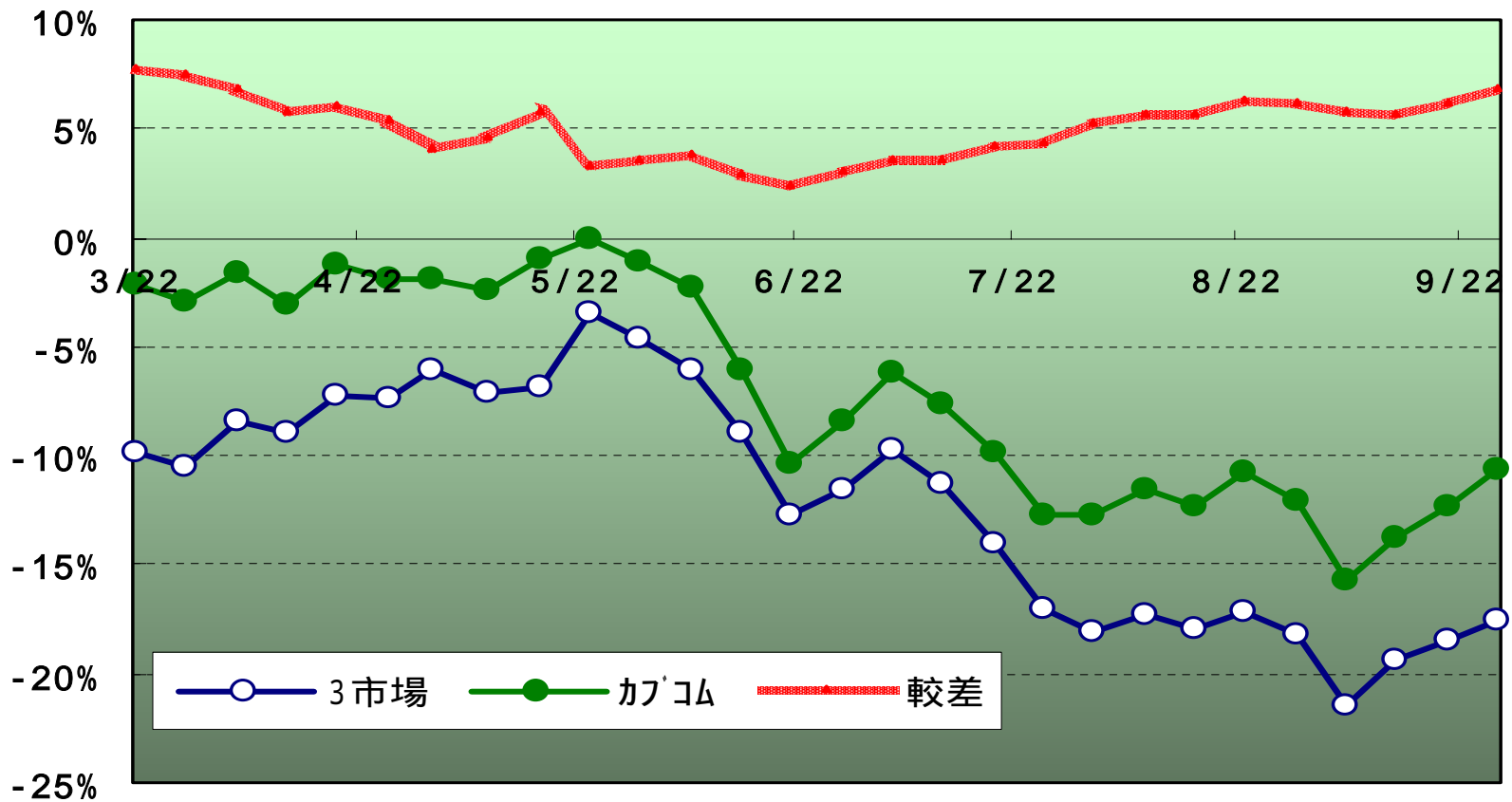
「市場」は3市場1、2部信用取引個人委託合計額 出所:東京証券取引所

信用取引評価損益率

信用取引買残高の評価率

(3市場は東証公表資料から当社計算)

逆指値、自動アラート通知など「リスク管理追求型」サービスにより当社顧客の評価損は市場平均より低い。3市場との較差は目下の下落局面で更に拡大傾向



上期のサービス展開

UFJグループとのアライアンス強化

(昨年度) 「インターネットバンキング2000」の申込受付代理業務
「Web自動支払(口座振替申込受付サービス)」の導入
UFJつばさ証券と新規公開株委託販売で業務提携

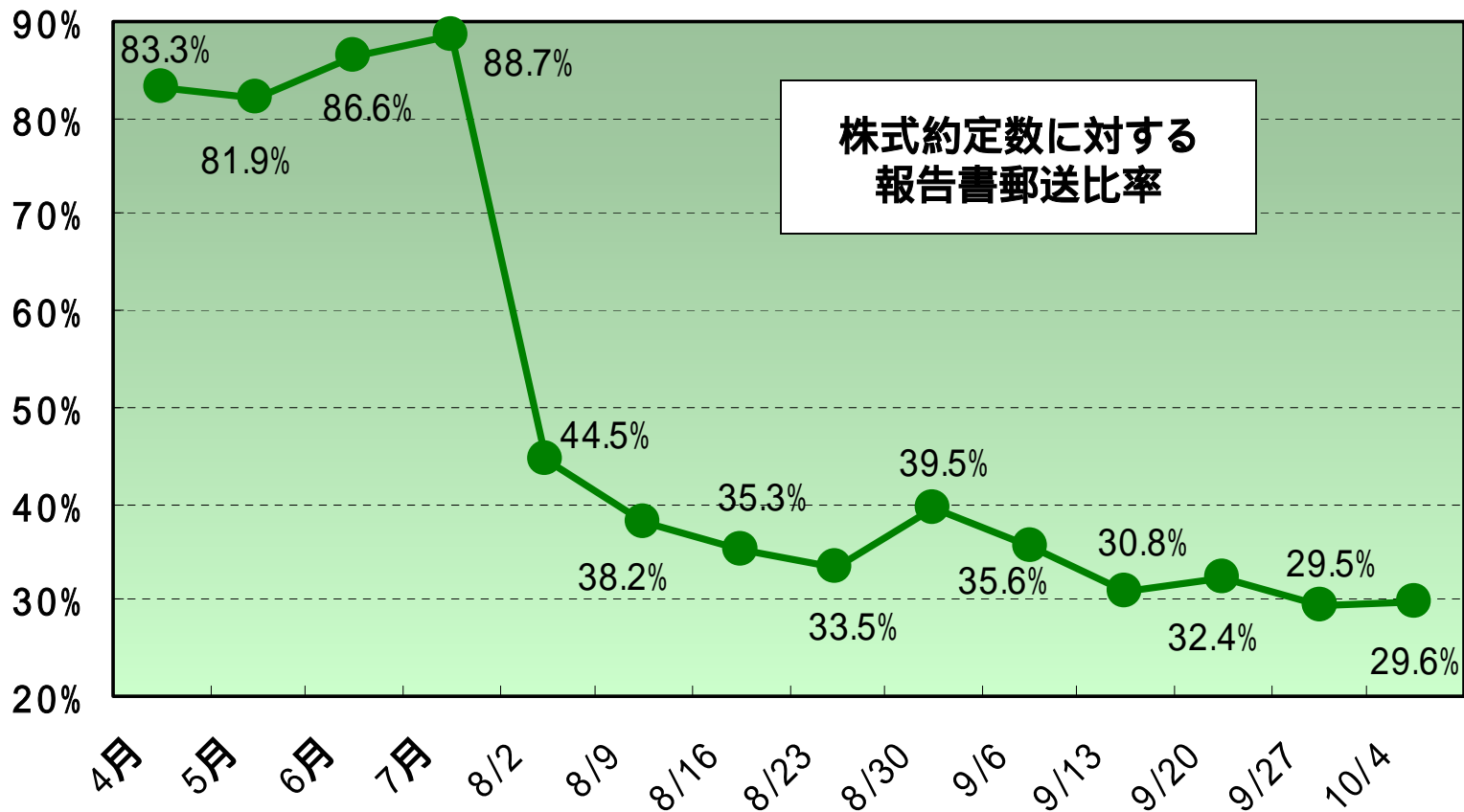
本年度 携帯電話でのUFJダイレクト「ネット振込(EDI)」開始
UFJパートナーズ投信直販口座からの投信残高移管
(他社からの移管は、ウイット・キャピタル証券、SGオンライン支店に次いで3度目)
UFJ銀行から投信目論見書電子交付業務の受託

その他サービスの拡充

自動引落サービスの地銀対応開始(スルガ銀、大垣共立銀)
情報系コンテンツの拡充(「カブボードチャート」、「約定確立予測」、「スーパーチャート」)
顧客向全報告書の電子化
特定口座対応(各種申告支援サービス、FPアソシエイツ&コンサルティングとの業務提携)
信用取引市場の拡大(「JASDAQ」、「ナスダックジャパン」)

電子帳票化効果

電子帳票化の開始に伴い、書面での郵送数激減
サービスアップと費用削減





カブドットコム証券株式会社